



「受賞を励みに今後も頑張っていきたい」と話す皿井さん

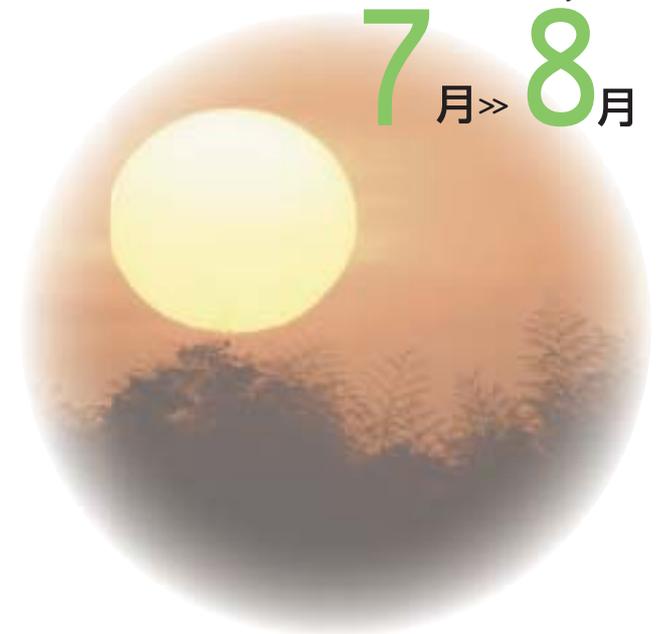
7月19日 鉢物栽培で 新しい農の時代を開く

第56回全国農業コンクール全国大会がライフポートとよはしで開催され、皿井植物園代表取締役・皿井喜清さん(村松町)が名誉賞(農林水産大臣賞)を受賞しました。この大会は、農業経営面で高い収益性を上げる農業者として全国から選ばれた20名が、その実績を発表するもの。皿井さんは100品種を越す観葉植物と球根鉢物を年間350万鉢出荷していることや、独自に工夫した生産ラインを採用している事例を発表し、賞を射止めました。

TTCN

たはらしティニュース / TaharaCityNews

7月 >> 8月



プロチームの監督・選手からの指導を熱心に聞く子どもたち

8月11日 プロの技 自分のものに

9月23日に開幕するFリーグ(日本フットサルリーグ)参戦チームの中で、唯一のプロチーム名古屋オーシャンズを田原市総合体育館に迎え、フットサル教室を開催しました。参加したのは、小学生から一般までの約60名。トラップ・リフティングなどの基本技術や、試合形式の練習で実践的な技術を熱心に学びました。また、午後からは同チームと浜松エマーソンFCが模範試合を行い、迫力ある戦いを見せてくれました。



発想豊かな富田くんの将来に、市長の期待も膨らみます

8月10日 日本に認められた 若き発明家の夢

「将来、身体の不自由な人のための発明を...」という思いを作文につづり、内閣府イノベーション25特命室主催イノベーションでかなえる2025年の夢に応募した大草小学校6年・富田将希くんがこのほど、イノベーション担当大臣賞を受賞しました。報告に市役所を訪れた富田くんは、作文の内容や内閣府庁舎にて行われた表彰式の様子などを市長に伝えるとともに、「夢の実現に向けがんばりたい!」と、今後の抱負を語ってくれました。